

学内共同教育研究施設

		活動内容		
大学教育研究開発センター	目的	本学の教育活動を不断に改善・向上するためにそのあり方を研究・開発するとともに、実際の教育活動とその改善努力を支援します。		
	役割	① 本学の教育力向上のための教育システムや教授法の開発と教職員の研修支援		
		② 教育活動の点検評価を恒常的・効果的に行うための研究・開発と評価データの蓄積口		
③ 全学共通教育（基礎教育や教養教育）のあり方の研究・開発と教育活動支援				
プロジェクト	教育力開発プロジェクト			
	全学共通教育開発プロジェクト			
総合情報処理センター	目的	本学情報処理システム及びネットワークシステムの整備・運用・管理を行い、研究・教育の向上と事務処理の効率化に寄与します。		
	ネットワーク	学内LAN(Mercury)、インターネットへの接続		
	オンラインサービス	電子メール（対象：全学構成員）		
	情報処理・教育支援システム	ワークステーション：Linux、メモリ3GB 端末：200台、プリンタ（情報教育棟） ストレージ：実容量7TB		
	教材作成支援	教材作成管理、映像情報ギャラリー、e-learning支援		
留学生センター	目的	外国人留学生に対する日本語・日本事情教育の実施と生活指導、ならびに学生相互の留学交流の推進により大学の国際化に寄与します。		
	日本語教育部門	授業（全留学生対象）		
		授業（学部留学生対象）		
		授業（研究留学生対象）		
留学生相談部門（留学生相談室）	心理カウンセリング 留学支援およびアドバイジングプログラムの企画・運営 地域との連携プログラム			
国際共同研究センター	目的	本学の教育・研究組織との密接な連携・協力に基づいて、国外及び国内の教育・研究組織及び専門家との国際共同研究を行い、本学における教育・研究の向上のみならず国際的な学術研究に貢献します。		
	プロジェクト	「東アジアの安定的発展と日本の役割：グローバリゼーション・成長の質・ガバナンス」（吹野プロジェクト） [サブテーマ] 1. 20世紀東アジア—歴史的総括 2. 21世紀東アジアにおける成長の質とガバナンス—共有する難題 3. 21世紀東アジアの国際経済ガバナンス—経済統合と市場秩序 4. 東アジア国際社会のガバナンス—対立、和解と共存 5. 東アジアのダイナミクスとガバナンス—メインアクターとしての企業		
		社会科学統計情報研究センター・マイクロ・データ解析室（経済研究所プロジェクト）		
		東アジアにおける地域金融アーキテクチャー（商学研究科プロジェクト）		
		グローバル化とアジアの経済変動（経済学研究科プロジェクト）		
		「契約」の複合領域研究（法学研究科プロジェクト）		
イノベーション研究センター	目的	産業知識社会における新産業創造と構造的転換のメカニズムの体系的研究を行います。		
	研究部門	イノベーション研究大部門		
	研究分野	知識経営研究分野 経営革新研究分野 経営史研究分野	ネットワーク研究分野 国際比較研究分野	
	プロジェクト	イノベーション・プロセスに関する産学官連携研究		
社会科学古典資料センター	目的	西洋社会科学古典資料を収集管理運営し、研究者の利用に供することにより、社会科学の向上に寄与します。		
	蔵書数	一般貴重書（1850年以前に刊行された西洋社会科学関係の貴重書）		
		特殊文庫	ギールケ文庫	10,715
			メンガー文庫	10,800
			左右田文庫	19,100
			フランクリン文庫	8,100
			ベルンシュタイン・スヴァーリン文庫	18,200
計	1,900	68,815		

学内共同教育研究施設

		活動内容	
保健センター	目的	保健管理に関する専門的業務を行い、大学における学生及び職員の健康の保持、増進を図ります。	
	2007年度利用者数	学生	3,835名
		職員	269名
		保護者等	165名
	合計	4,269名	
学生支援センター	目的	全学的視点から学生相談及び就職支援を行い、学生支援活動の充実を図ります。	
	学生相談室		
	2007年度相談延べ人数	1,195名	
	キャリア支援室		
	2007年度進路・就職相談延べ人数	729名	
	主な活動内容	講演会 就職総合ガイダンス 本府省庁業務説明会 業界説明会 人事院特別講演会	就職活動体験報告会 企業業務説明会 就職セミナー 企業活動見学会 インターンシップ
	主な印刷物	インターンシップの手引 就職の手引	就職活動体験記 インターンシップ報告書